

2024年度 病院施設および一般企業 卒業生状況調査結果報告

キャリア支援センター キャリア開発室

1. 調査の目的

アクションプラン（2022～2024年度分）卒業生の定着状況の調査を継続するとともに調査結果を分析し、教育活動の改善に反映させる取り組みを推進。

2. 調査対象と調査方法

採用実績が1名以上ある全国の医療福祉施設や一般企業で、過去3ヶ年（2021年3月～2023年3月に卒業）の対象施設1,234件のうち、連絡先が把握できた728件に対してEメール送信およびウェブサイトの問い合わせフォームより調査を実施した。

(1)調査対象施設

施設種別	件数	比率
医療	480 (368)	38.9% (50.5%)
福祉	141 (106)	11.4% (14.6%)
一般企業等*	613 (254)	49.7% (34.9%)
合計	1,234 (728)	100.0% (100.0%)

※()内はメール送信数ならびに比率

(2)回答施設種別

施設種別	回答数	比率	回答率
医療	195	47.1%	40.6% (53.0%)
福祉	71	17.1%	50.4% (67.0%)
一般企業等	148	35.7%	24.1% (58.3%)
合計	414	100.0%	33.5% (56.9%)

※一般企業等には、行政・団体なども含む

※()内はメール送信数に対する回答率

(3) 職場で求める能力の重要度をお答えください。

「重要でない」を1、「重要である」を5とした5段階で回答

(4) 採用いただいた本学卒業生の印象をお答えください。

「充分でない」を1、「充分である」を5とした5段階で回答

(単位：件)

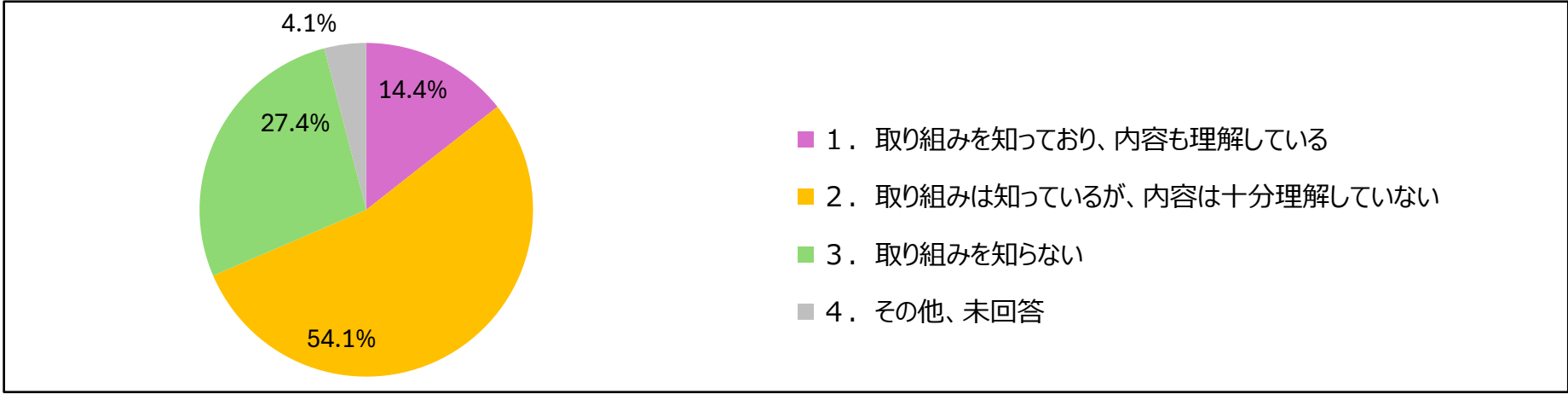
質問内容	(3)職場での重要度		(4)卒業生の充分度		2023年度	
	平均値	順位	平均値	順位	(3)順位	(4)順位
7. 円滑なチームワークや健全な人間関係を築くことができる	4.63	1	4.06	3	1	2
13. 患者や利用者、顧客など相手の立場に立って、考え行動することができる	4.55	2	3.98	5	2	3
6. 身だしなみや言葉使いなど社会常識を身につけている	4.55	3	4.18	1	3	1
4. 仕事上の課題等に主体的に取り組む意識や行動力	4.45	4	3.94	6	5	6
9. 仕事上の課題等に責任感、倫理観をもって取り組む姿勢	4.44	5	3.89	7	4	4
1. 専門知識や特定の分野に強い関心を持っている	4.37	6	4.07	2	15	7
10. 問題や課題に対して周りの知見を取り入れる柔軟性	4.25	7	3.78	8	7	12
5. 現状を分析し、目的や課題を明らかにすることができる	4.09	8	3.61	10	—	—
2. 基礎的知識や読み書きなどの基礎能力	4.09	9	4.06	4	6	5
8. 問題解決にあたり、調査、分析し、解決策を提案できる	3.84	10	3.58	11	8	11
3. 幅広い教養を身につけている	3.58	11	3.64	9	10	10
15. 社会全般の情勢や問題に対して関心を持ち、対応できる	3.57	12	3.42	14	14	16
14. 中長期視点から自分のビジョンやキャリアを考えている	3.44	13	3.57	12	—	—
12. リーダーシップを発揮する	3.43	14	3.19	15	9	13
11. IT（情報技術）の知識やスキル	3.29	15	3.43	13	16	14
合 計	4.05		3.76			

(5) STEPSでの比較表

STEPS	内容	質問 番号		1	2	3	4	5		
			施設	「重要でない」を1、「重要である」を5とした5段階で回答						平均
			卒業生	「充分でない」を1、「充分である」を5とした5段階で回答						
Sc	科学的知識と技能を学び続ける力 (Science & Art)	2.3. 11	施設	57	211	1,146	1,398	577	3.66	
			卒業生	15	124	1,102	1,372	500	3.71	
			差	42	87	44	26	77	-0.06	
T	チームワークとリーダーシップを発揮する力 (Teamwork & Leadership)	4.7.1 2	施設	25	80	654	1,370	1,499	4.17	
			卒業生	34	194	886	1,092	640	3.74	
			差	-9	-114	-232	278	859	0.43	
E	対象者を支援する力 (Empowerment)	6.9. 13	施設	3	2	220	1,301	2,102	4.52	
			卒業生	27	53	580	1,436	827	4.02	
			差	-24	-51	-360	-135	1275	0.49	
P	問題を解決する力 (Problem-solving)	5.8. 10	施設	10	92	592	1,542	1,395	4.16	
			卒業生	25	125	919	1,347	460	3.73	
			差	-15	-33	-327	195	935	0.43	
Se	自己実現を達成する力 (Self-actualization)	1.14. 15	施設	27	180	959	1,364	809	3.82	
			卒業生	31	185	1,006	1,442	462	3.68	
			差	-4	-5	-47	-78	347	0.15	

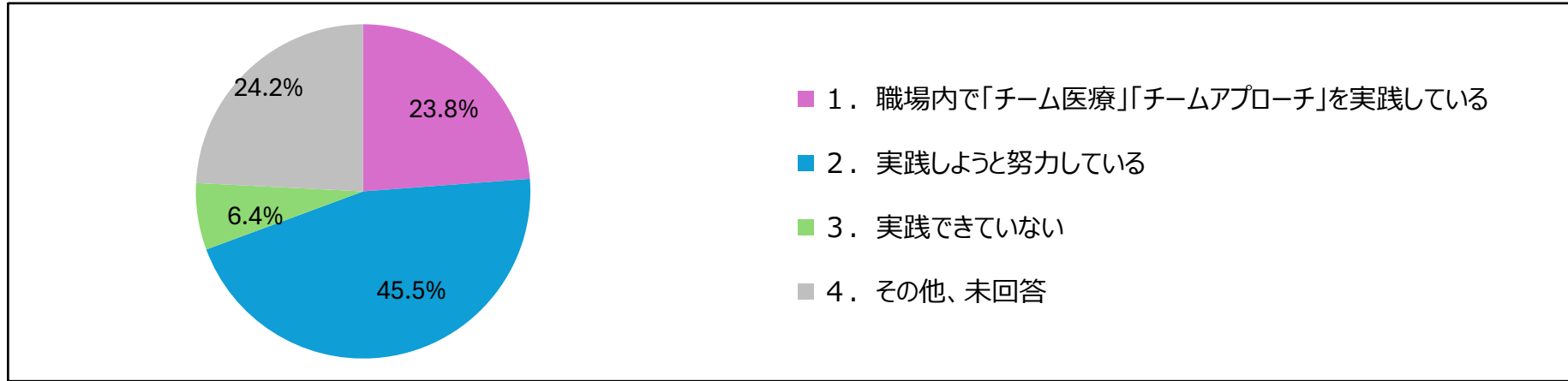
（６）本学では、保健・医療・福祉・スポーツの総合大学として、多職種が連携・協力しながら患者・対象者のケアにあたる「チーム医療」「チームアプローチ」「連携教育」を推進しています。本学の『連携教育』への取組みについてお答えください。

質問項目	件数	率	2023年度	2022年度
１． 取り組みを知っており、内容も理解している	181	14.4%	11.1%	16.4%
２． 取り組みは知っているが、内容は十分理解していない	680	54.1%	42.4%	37.7%
３． 取り組みを知らない	344	27.4%	42.1%	45.4%
４． その他、未回答	51	4.1%	4.4%	0.5%
計	1256	100.0%	100.0%	100.0%



（７）本学卒業生の職場での「チーム医療」「チームアプローチ」への取組みについてお答えください。

質問項目	件数	率	2023年度	2022年度
１． 職場内で「チーム医療」「チームアプローチ」を実践している	299	23.8%	24.8%	25.1%
２． 実践しようと努力している	572	45.5%	47.7%	52.6%
３． 実践できていない	81	6.4%	11.2%	12.4%
４． その他、未回答	304	24.2%	16.3%	10.0%
計	1256	100%	100.0%	100.0%



卒業生状況調査結果報告

施設		対象施設数	就職者数	有効回答数	在籍者数	在職率
医療施設	県内	88	430	283	188	66.43%
	県外	392	852	399	262	65.66%
	全体	480	1,282	682	450	65.98% (79.0%)
福祉施設	県内	70	238	203	139	68.47%
	県外	71	89	34	21	61.76%
	全体	141	327	237	160	67.51% (72.0%)
その他	県内	185	426	231	163	70.56%
	県外	428	594	106	64	60.38%
	全体	613	1,020	337	227	67.36% (72.5%)
合計	県内	343	1,094	717	490	68.34%
	県外	891	1,535	539	347	64.38%
	全体	1,234	2,629	1,256	837	66.64% (75.8%)

※在職率は、有効回答数における在籍者数で算出。()内は昨年度調査の在職率を記載。

卒業生アンケート調査結果

新潟医療福祉大学

【目的】

卒業後の進路・就職状況等から教育の成果や効果を検証し、改善につなげる。

【調査概要】

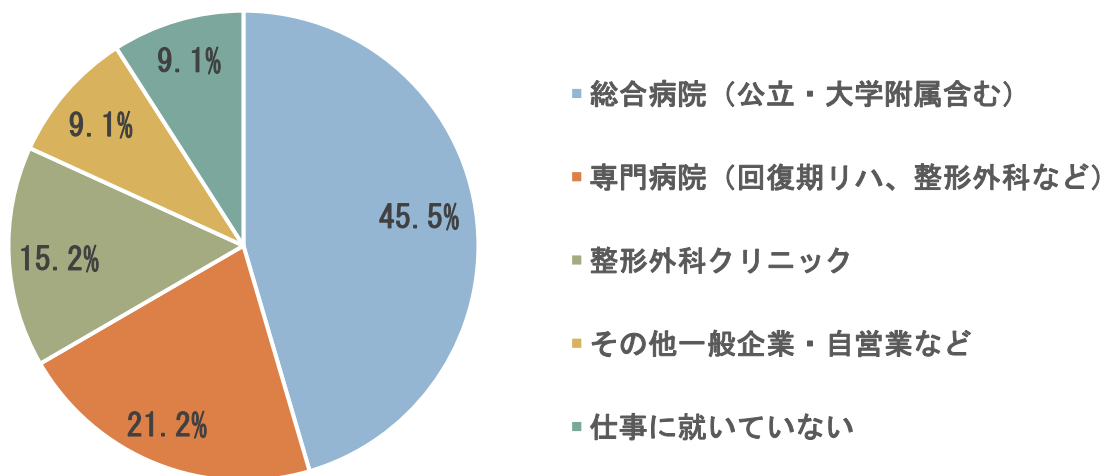
- ・ 調査対象 理学療法学科 2021 年度卒業生
- ・ 調査期間 2025 年 2 月 1 日～2025 年 2 月 28 日
- ・ 調査方法 個人情報保護等を考慮したうえで Google サービスを利用しインターネット上で回答
- ・ 回答人数 33 名（回答率 34%）

【アンケート結果】

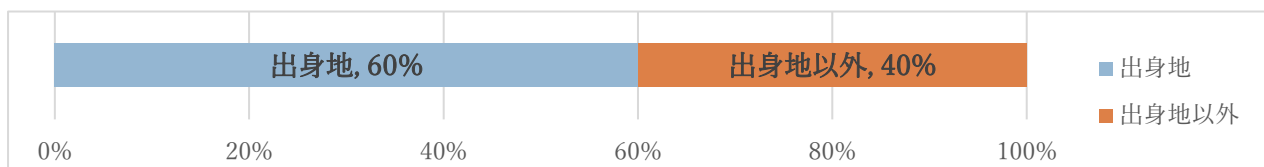
1. 現在の就職先種別

病院、クリニックで全体の 8 割以上を占める結果となった。

現在、職業に就いていないと回答した卒業生は 3 名。



2. 現在の勤務地

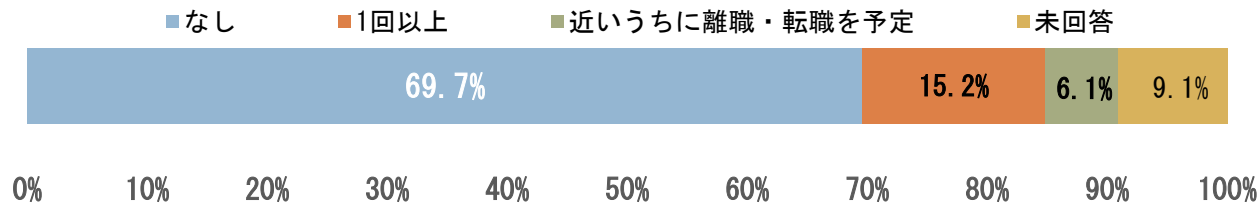


北海道	1 名	茨城県	2 名	東京都	2 名	長野県	1 名
秋田県	1 名	栃木県	2 名	神奈川県	4 名	兵庫県	1 名
宮城県	1 名	群馬県	2 名	新潟県	9 名	未回答	3 名
福島県	1 名	千葉県	2 名	富山県	1 名		

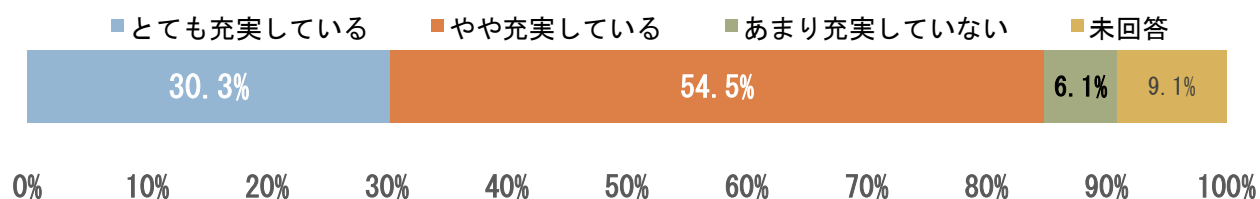
3. 雇用形態

- ・ 正規職員 : 28 人 (未回答 : 3 人)
- ・ 非正規職員 : 2 人

4. 離職・転職経験



5. 現職についての充実度

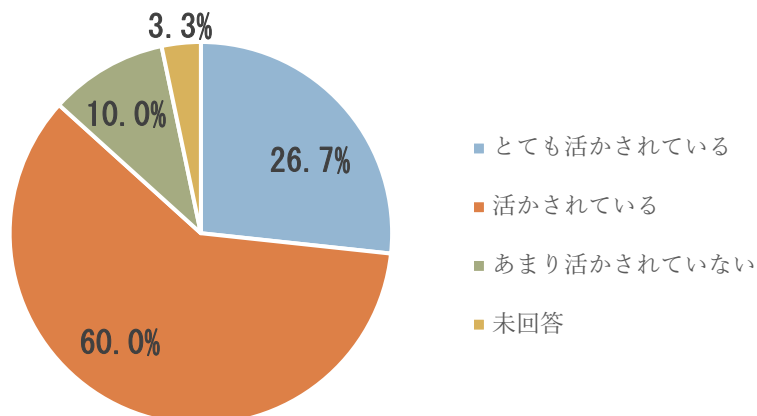


6. 配属された特定の診療チーム

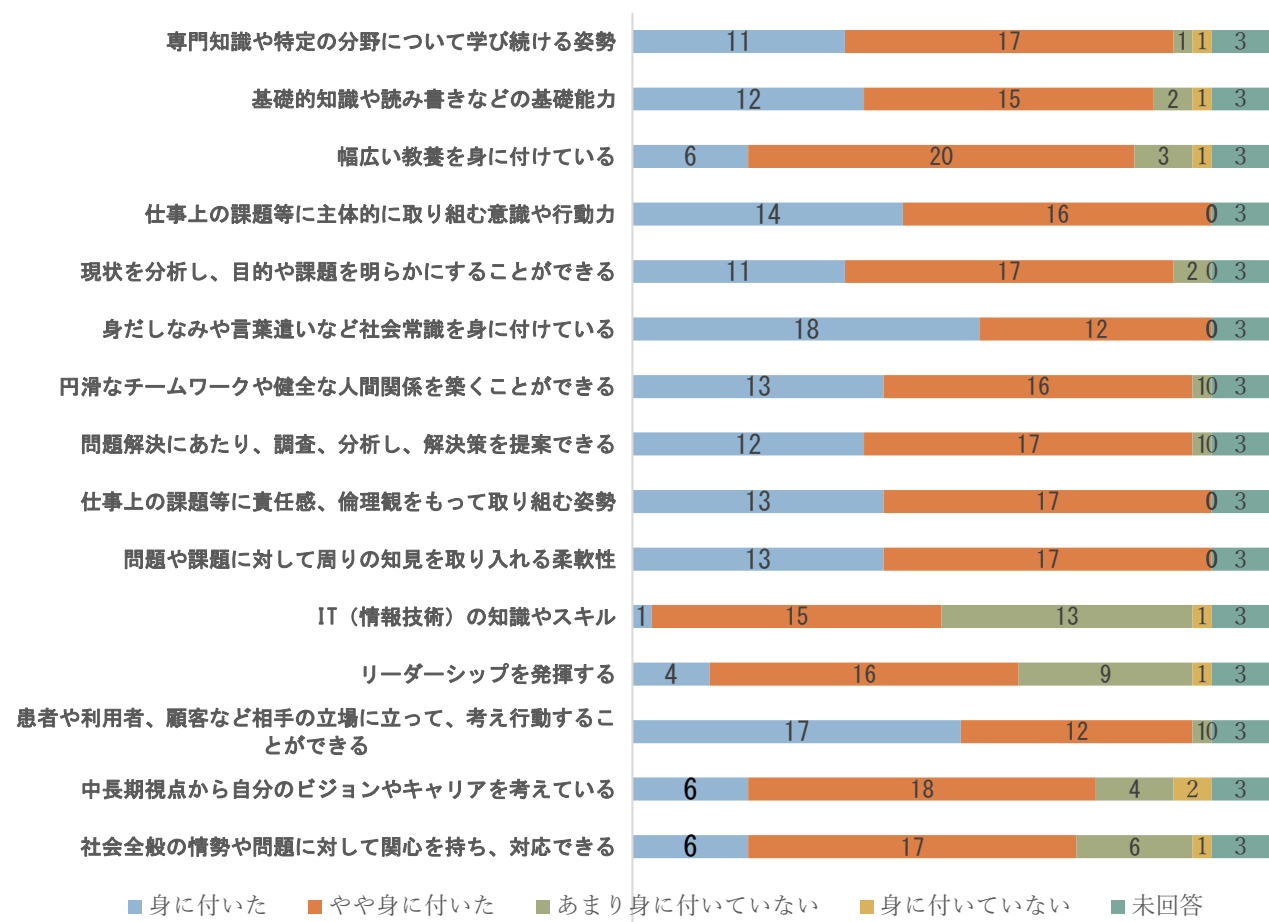
チーム	回答数	チーム	回答数
がん総合	1 名	脳血管障害チーム	2 名
整形外科チーム	2 名	脳卒中センター	1 名
整形外科、循環器チーム	1 名	訪問	1 名
通所リハ	1 名	未所属	1 名
投球障害チーム	1 名		

7. 卒業研究での取り組みや身に着けたスキルについて仕事に活かされているか

全体の 8 割以上の学生が活かされていると考えている。



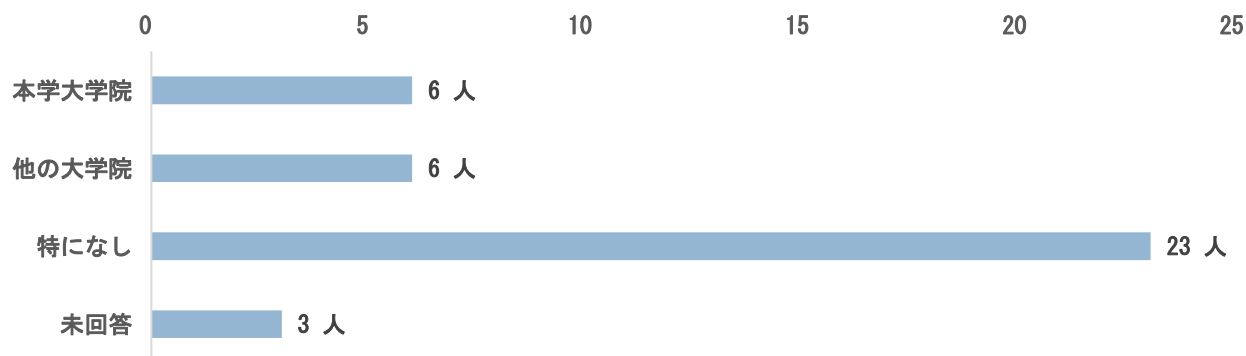
8. 在学時から現在に至るまで、各項目においてどの程度身に付けたか



9-1. 卒業後に学び直している、または学び直したい分野

分野	回答数	分野	回答数
スポーツ疾患	1名	全ての分野	1名
スポーツ障害	1名	中枢	1名
運動学	1名	内科学	1名
栄養分野、薬剤	1名	内部障害	2名
管理	1名	内部障害、装具	1名
小児理学療法 各論	1名	脳血管障害	2名
神経難病	1名	脳血管障害、装具療法、福祉用具	1名
整形、内部障害	1名	鍼灸	1名
整形外科	1名	未回答	14名

9-2. 学び直しの場合として興味がある、または入学予定があるもの



10. 卒業後に協会や学会等が認定する資格を取得したか、あるいはそれに向けて取り組んでいるか

- ・ はい : 14 名 (46.7%)
- ・ いいえ : 16 名 (53.3%)
- (未回答 : 3 名)

11. 質問 10 で「はい」と回答した人の具体的な資格名称

登録理学療法士	4 名	3 学会呼吸療法認定士	1 名
認定理学療法士	2 名	アスレティックトレーナー	1 名
心臓リハビリテーション指導士	4 名	JGFO ゴルフトレーナー	1 名
NSCA-CSCS	2 名	スポーツ理学療法	1 名
運動器対外衝撃波治療施術者認定 (JOSST)	2 名	日本離床学会認定離床インストラクター、茨城県介護予防推進リーダー、茨城県地域包括ケア推進リーダー	1 名

12. 自己研鑽を目的として参加している学習について（複数回答可）

